



第54回通常総代会開催される

第54回通常総代会が6月26日(日)プラザホープで開催されました。総代・オブザーバーなど280名をこえる参加者で、第1号議案から第7号議案が採択されました。2011年度の活動方針では、5項目の重点課題が示されました。

2011年度は第5次長期計画策定の論議をすすめながら①病院・附属診療所第2次リニューアルを活かし、保健医療・介護の新たな発展 ②超高齢者社会を展望し、医療と連携して介護事業の抜本的強化 ③医療生協・民医連ならではの事業と運動を伝え、医学生対策と医師養成の前進 ④地域での協同を広げ、健康づくりとまちづくり、平和・社会保障の運動の発展。事業活動への組

合員参加・職員参加を強め、事業経営の改善等が提案されました。これを受けて、多彩な支部・班活動、健康づくり、医療や介護など16人が発言し、活発で白熱した論議がなされました。特に、医師養成や超高齢者社会に向けて医療生協の対応や役割が浮き彫りになりました。

今総代会では、112班と1支部が組合員活動表彰基準に基づき、表彰されました。特別決議は、「東日本大震災と福島原発事故の被災者支援をすすめよう!憲法と生協の理念にもとづく事業と運動を強化し、いのちを守り、安心して住み続けられるまちづくりをすすめよう!」「介護予防切捨での撤回、介護保険制度の抜本的改善を求めます」の2つが提案され採択されました。

